

柳津小学校だより

鳴神山



2020, 10, 29 No. 30

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



「柳小秋祭り」ご来校 ありがとうございます！

10月24日（土）に実施いたしました「柳小秋祭り」にご来校いただきまして、ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、検温や消毒の実施、マスクの着用、ソーシャルディスタンスを取った座席配置などご不便をおかけしたところもあったかと思えます。そんな中ではありましたが、子どもたちの発表の様子はいかがだったでしょうか？1年生全員による「はじめの言葉」でスタートした「柳小秋祭り」。学年発表では、4年生「柳津小鬼滅の刃」では、なわとび、マット、跳び箱など体育科で学習したポイントを意識して、上手に発表することができました。5年生「米作り「宇宙うまい米」体験発表」では、2年間の稲作学習の総まとめとして、高学年らしくクイズも取り入れた分かりやすく、ためになる発表でした。1年生「みんなともだちいちねんせい」では、国語科の学習を活かした音読とダンスがすばらしかったです。3年生「3学年コンサート2020」では、音楽科で学習した初めてのリコーダーを主に使い、きれいな音色を響かせました。2年生「秋だ！！月見だ！おまつりだ！」では、なんととっても最後のよさこい。元気いっぱいとてもかっこよかったです。6年生「シャイニー ～10年後の私たち～」では、さすが最高学年、柳小の顔。子どもたちの夢がいっぱいにあふれた発表で、楽しくもあり、感動的でもあり、本当に素晴らしかったです。このように子どもたちと先生方は、見事にピンチをチャンスに変えました。精いっぱい「チャレンジ」を見せてくれました。保護者の皆様にもそれを感じ取っていただけたのではないかと思います。これからも今できる中で最大限のことを、発信していきたいと思えます。



<はじめの言葉・1年生>



<4年生>



<5年生>



<1年生>



<3年生>



<2年生>



＜ 6年生・発表だけでなく幕間の時間から終わりの言葉まで大活躍でした＞

PTA奉仕作業

柳小秋祭り終了後、本部役員、教養委員の皆様方にご協力いただき、PTA奉仕作業（雪囲い）を行いました。保護者の皆様の手際の良さで、短時間で樹木の雪囲いが完成しました。また6年生の保護者の皆様を中心に、秋祭り会場の後片付けも自主的に行っていただきました。保護者の皆様の自主的、奉仕的心に大感激でした。本当にありがとうございました。



校長のひとりごと

前にも記載した通り、私には子どもが3人います。3人ともスポーツをやっていたので、休日も送迎や応援で忙しかったです。長男の時は、小、中と野球の保護者会長をやりました。中学では、息子がクラブチームで野球をやっていたため、保護者会長はなおさら忙しかったです。その時は、長女は高3でバレー、二男は小学校5年で学童野球と、子どもたちの試合等の日程が過密でした。仕事では教頭職であり、長い通勤距離でもあったため、朝は6時前に家を出て、帰りも8時は過ぎるというような生活でした。正直、休日は身体を休めたいと思うこともありましたが、それでも仕事でどうしても行けない時以外は車を走らせました。クラブチームは遠征も多く、たくさんの土地に自車で行きました。県内はもちろん、東京、茨城、宇都宮、山形、仙台などなど。宿泊も数え切れません。通勤プラス遠征で、あっという間に車の走行距離が増えていきました。大変なことも多かったのですが、その分、我が子だけでなく、チームメイトの子どもたちも息子のように思えました。保護者の皆様との輪も広がり、新たな人間関係の広がりも生まれました。

また、長女や二男の試合にもできるだけ出かけました。バレーボールも学童野球も応援の一体感があり、とても楽しく、盛り上がりました。何より我が子が必死に頑張っている様子を応援できることは、この上ない幸せでした。勝利の笑顔、敗北の涙、それを同じ空間で体感できたことは素晴らしい体験となりました。その当時は、忙しくつらいこともありましたが、後から振り返ってみると本当に良い思い出です。

子育て真ただ中の保護者の皆様も大変なことが多々あると思います。後から振り返ると良い思い出になりますと言われても、今はなかなか理解できない保護者の方もいらっしゃるかもしれません。しかし、子育て卒業間近の私は、寂しい気持ちと後悔の気持ちでいっぱいです。もっともっと我が子とたくさんの思い出を作ったり、子どもたちが活動しているところを見に行ったり、そして何より、日々もっともっとたくさんのことを話しておけばよかったなと思います。「今」という瞬間は本当に「今」しかありません。過去は変わりません。だからこそ、これからの人生、「今」を大切に、歩いていきたいと強く思います。本校校長としても、柳小の子どもたちの「今」を大切に、教育活動を進めていきたいと強く思った今日この頃でした。今後とも保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。